

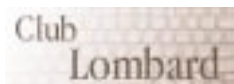
Club Lombard

Lombard開腹

必ずお読みください

PowerBook G3 Series (Bronze keyboard) (開発コード : Lombard)のハードウェアの増設・交換などに関する作業を解説したものです。すべての作業の前提として、個人で開腹した結果の故障については、保証修理にはならないことを了承し、自己責任において作業をしてください。作業に入る前は、かならずACアダプタとバッテリーは抜いておいてください。また、静電気にはくれぐれも注意してください。一瞬にして、全てを失うことがあります。

編集 : ほしいち



[Club Lombardのホームページへ](#)

Produced by Hoshi-ichi.
PDF file's supported by BlueGoat.

Lombard開腹 1

キーボードとヒートシンクをはずす（共通作業）

全ての作業の前に必要な、キーボードとその下にあるヒートシンクをはずす作業です。

必要な工具：プラスドライバとキーボードロックねじをゆるめる場合はマイナスドライバ

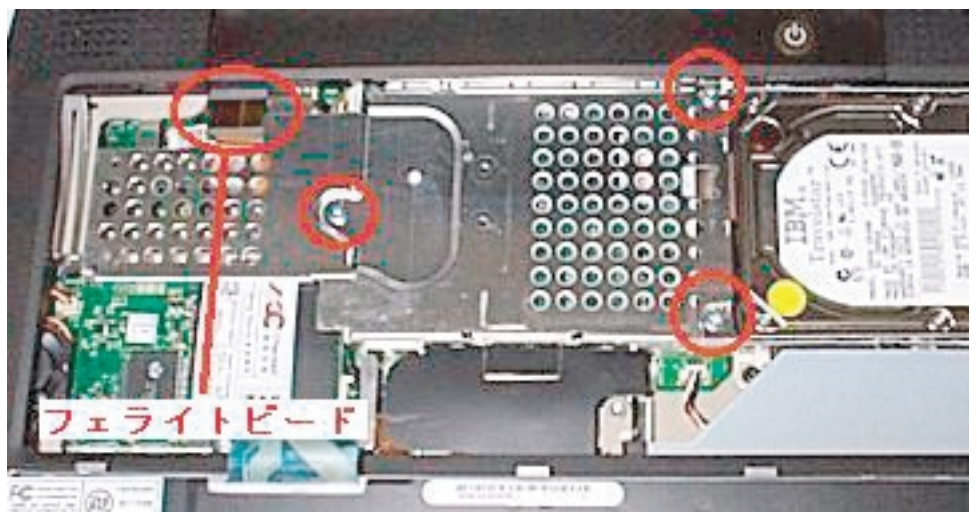
[図1] ここがキーボードロックねじ。
ゆるんでいないときは、ゆるめる。



[図2] まず、ACアダプターとバッテリーは抜いておくこと。キーボード奥側に2ヶ所あるキーボード・リリースタブ(escとF1の間・F8とF9の間)を手前に引くと、キーボードがはずれる。(メモリ増設やハードディスク交換の場合は、キーボードのケーブルをはずす必要はないので、キーボードはそのまま裏返して手前側に置いておく。)



[図3] プラスドライバでヒートシンクに3ヶ所あるねじをはずしたあと、手前にある取っ手をもって上に引き上げ、ヒートシンクをはずす。



最後に組み上げるときには [図3] のフェライトビードをヒートシンクの下に挟まないようにする。ヒートシンクをはめるときは、奥側の5つのツメを本体側にしっかりと合わせること。